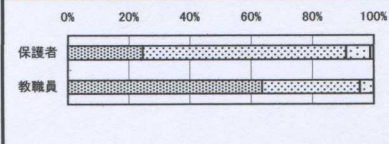


健康教育 安全

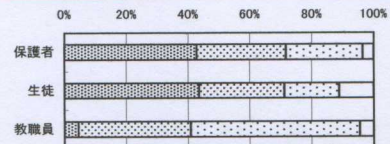
15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



16 体力向上

子どもは、すすんでスポーツなどをしていると思いますか。

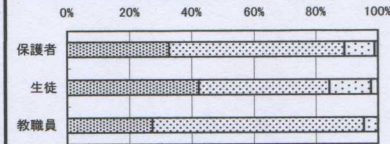


【学校から】○安全と事故防止については、北警察署生活安全係の方とも連携し未然防止に努めている。今後も学校と家庭・地域、警察署等がさらに連携を強化し、生徒の安全を第一に考えたい。不審者や危険箇所の情報についても、生徒や保護者、近隣の学校等に素早く伝え、注意を促している。○生徒の体力は、目だって向上しているとは言えないが、平成21年度体力向上実践校の取り組みの成果が徐々にあらわれている。今後は、運動部活動への加入率も上げながら、体力向上に努めるよう指導を図る。

学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、体育大会や文化・学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

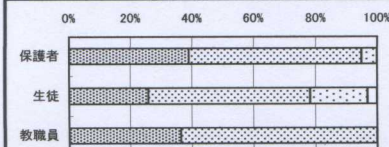


【学校から】○保護者、教職員ともに高い評価となっている。学校行事等の創意工夫をした取り組みに対し、評価されたものとする。今後は、生徒の良さがさらに全面的に出よう工夫・充実させていく。

学校環境

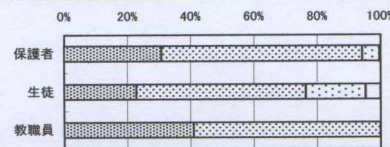
18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

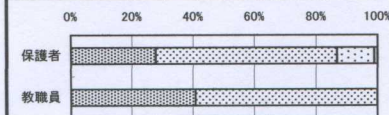


【学校から】○環境の整備・美化については、保護者の4段階評価が約10%高くなっている。PTAや整美委員会を中心に実施している「花いっぱい運動」や日頃の整理・美化に努めている成果を受け止めている。今年も、ボランティア委員会を中心に、花いっぱい運動にとりくんでいるので、更に工夫して改善を図っていく。○耐震補強工事（第一期）により、教育環境にかなり影響があったが、事故や怪我もなく無事終了した。来年度も第二期補強工事があるので、影響を最大限無くすよう努力していきたい。

情報の公開・発信

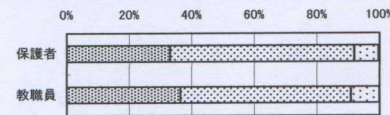
20 学校の予定等がわかる情報発信

学校からの文書等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事・授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

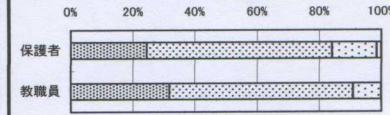


【学校から】○ここでも保護者の評価が昨年度より高くなっている。学校からの情報（学校便り、学年便り、保健室より、図書便り、相談室便り、学級通信等）及びインターネットによる情報は、昨年同様かなり伝えられたが、それとともに、たよりの内容の充実を図ってきた。また、PTA執行部による定例会等でも、適宜情報を提供してきた。○学校行事には、毎回、割と多くの保護者・地域社会の方の参加がある。今年の合唱コンクールは3学年合同で実施するとともに、本校卒業生によるソプラノミニリサイタルも併せて実施した。かなりの参加もあり、反響も大きかった。

家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

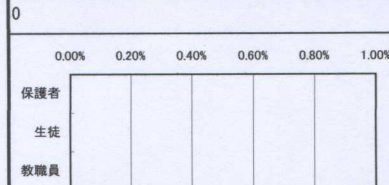
学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】○保護者の評価が8割を超えて、昨年度より10%以上高くなっている。PTAや地域の方々には、とてもよく協力して頂いているので、今後も教育活動の充実目指して連携したい。また、北警察署やネットワーク会議を中心に安全面でも連携を深め、校区パトロール等、協力を強化したい。

(学校独自)

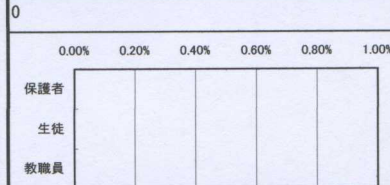
23 0



【学校から】

(学校独自)

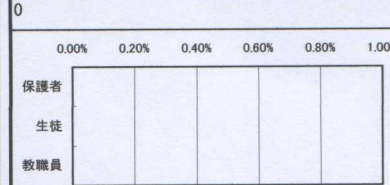
24 0



【学校から】

(学校独自)

25 0



【学校から】

来年度の具体的な取り組みについて

○本年度、市教育センターから指定された授業改善研究協力校の研究成果を生かし、引き続き校内研修を充実させ、職員の資質及び指導力の向上を図る。そのことで、生徒一人一人に応じた指導をし、生徒のさらなる学力向上に努める。
 ○本年度は、必由館高校と1週間の授業参観日を設け、中高連携に努めた。また、第一幼稚園の職員や保護者とふれあい給食を実施し、交流を深めた。今後は、これらの行事を工夫改善し、授業参観・保護者会等、学校開放日にてできるだけ多くの参観者を学校に来ていただき、積極的に情報を発信する。
 ○校舎内外の環境の整備については、花いっぱい運動を中心に潤いのある環境づくりに努める。また、日頃の清掃活動についても、生徒と共に教職員全員で、徹底して取り組み、充実させていく。
 ○教職員が生徒と触れ合う時間をできるだけ確保し、いじめやいろいろな問題の発生防止、早期発見・解決を目指す。併せて学校独自の「いじめ調査」も継続して取り組んでいく。
 ○生徒会活動を更に充実させ、学校行事や学年行事、月1回程度の集会活動等、生徒の手による自主的な活動に取り組み、生徒の自主性・自立性を高めていく。
 ○警察署をはじめとする各機関、地域の方々との連携・協力により、生徒の安全確保に努める。

学校関係者評価

○教育方針、目標の理解は、生徒・保護者の10～18%が4段階と回答している。だいたいの理解は達成していると思われる。○意欲的な学校生活は、生徒・保護者ともに90%を超えており、先生方の熱意が生徒に伝わっているようである。○10月20日の「授業改善研究協力校」研究発表会に出席させていただき、社会科のディベートの学習をした。生徒も準備資料も多く、事前学習がなされ、知識も豊富であり、生徒同士による質疑応答も大変充実していました。自信を持って伸び伸びと楽しい授業だったと思います。○総合的な学習の時間については、生徒の意欲的な取り組みが今ひとつの感じです。○特別支援を要する生徒さんの指導支援を一部の教師のみに任せるとはせず、常に教職員の共通理解のもと、担当教師が相談相手もいないような孤立状態にならないよう配慮してください。○いじめや問題への対応については、先生方は、万全の配慮、指導をされておられるのが伺えるが、なかなか見えにくい事象と考えられる。○体力向上については生徒の体力向上がやや停滞気味であり、部活動の加入率も減少しているとか。いろいろ多様な価値観で多方面で活動しているのではないかとと思われるが、体力の向上と健康は基本的なものであることを知らせる必要がある。（例、竜南児 体力づくりコースABCコース）○評価書の結果は、私の評価と同様によい結果ではないかと思えます。ただ気になったのは「規範意識」のところ、生徒の皆さんのマナーについてです。私が気になっているのは、生徒の登下校の様子です。通学路で道路幅いっぱい広がってしゃべりながら歩いている生徒がいて、車が通れないことがあります。まず目にとまったのが、「規範意識」の認識の差異でしょうか。現代的なのは、親子ともに規則やマナーの意識が先生方と比べて低いでしょうか。○例年同じように感じることは、「生徒理解」「安全と事故防止」のように、保護者はわからなくても、先生方は努めておられるんだと思えることを期待したいのですが、回答は低い評価であるのが残念です。